

クロマツきっこり隊

6月10日(水)第5回目の「みどりの保育園」は、酒田市宮海新林国有林1131林班内で枝打ち作業(愛称:クロマツきっこり隊)を実施しました。

当日は、年長組園児32名、保護者30名、保育園の先生5名、庄内森林管理署1名、当センター5名の総勢73名が参加し、「開会式」、「枝打ちの手本」、「ノコギリによる枝打ち」、「枝打ち木の集積」、「ノコギリの整備」、「メダルの贈呈」等を行いました。

「クロマツきっこり隊」とは、西荒瀬保育園の正面に存する国有林の一部に、平成17年植栽したクロマツの枝打ち作業です。(最初に太い枝を親が枝打ちし、その後、親子で枝打ちをする作業で、植栽後、今回が初めての枝打ち作業です。)

枝打ち作業をとおして、親子体験型森林環境教育を推進し、クロマツ林の大切さを教える絶好の機会です。

なお、「クロマツきっこり隊」の愛称は「クロマツきこり隊」に親しみを込めて西荒瀬保育園が命名しました。

◇ 枝打ちの説明



(なぜ枝打ちをするのか それはね)

◇ 枝打ちの手本



(このように枝打ちをします)

◇ 保護者代表による手本



(園児の声援を受け上手にできました)

◇ 枝打ちの開始



(みんなでがんばろう エイエイオー)

◇ 保護者による枝打ち



(最初、太い枝を保護者が枝打ちしました)

◇ 園児、保護者協働による枝打ち



(今度は、親子一緒に枝打ちをしました)

◇ 枝打ち木の集積



(重いけれど遠くの方へ エイヤー)

◇ ノコギリの整備



(お母さんどうやるの こうやるのよ)

◇ メダルの贈呈



(みんなでがんばりました)

◇ すっきりした林内



(みんなありがとう クロマツより)

記念撮影



みどりの保育園唯一の親子での活動を実施しました。少し疲れたけど、楽しい「クロマツきっこり隊」でした。